



第 1711 回例会

平成 24 年 7 月 9 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席報告

会員総数 55 名 出席者数 41 名
出席率 74.55% 前回修正出席率 80.00%

4. 会長スピーチ

会長 花田 宗弘 君



一昨日 7 日に地区財団セミナーがゲイトタワーホテルで開催され、幹事の中西さん、財団委員長の宮田貞さんと一緒に出席してきました。内容は 2013-2014 年度から始まる財団の新しいプログラムと今年度はその準備作業年度に当るための説明がありました。詳細は追って財団委員長より説明して頂きます。

昨日の 8 日に国際奉仕委員会共催による和歌山に在住の外国人を対象としたカヌー体験を実施しました。三木さん、阪口さん、那須さんにご協力頂き浜の宮ビーチから温山荘までの往復 2 時間を 11 人で体験しました。

もうすぐ梅雨があがります、夏といえば花火、今夏は海上からの花火見物を企画しました。7 月 15 日、22 日、お盆の間の 8 月 13, 14, 15 日、都合のつく日に家族連れての参加をお待ちしています。

ロータリーの友 7 月号が手元に配られています。広報、雑誌、IT 委員長の宮田敬之助さんに要点を解説してもらいます。

5. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○メーリングのお知らせ

平尾 寧章君 7 月 4 日 和泉 RC

○例会臨時変更のお知らせ

橋本紀ノ川 RC 7 月 17 日 (火) → 7 月 15 日 (日)
堺屋 (親睦家族例会)

和歌山南 RC 7 月 20 日 (金) → 7 月 22 日 (日)
18:00~ ホテル太公望 (納涼家族例会)

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

①眞実かどうか ③好意と友情を深められるか
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294 (海南商工会議所内)

電話 (073)483-0801 FAX (073)483-2266

会長: 花田 宗弘 幹事: 中西 秀文 SAA: 那須 正志

○2012-2013 年度 国際ロータリー第 2640 地区
ガバナーエレクト事務所開所のお知らせ

開所日 2012 年 7 月 1 日

業務時間 午前 9 時 ~ 午後 6 時 土日祝休み

住所 〒590-0021

堺市堺区北三国ヶ丘町 1-1 16C 棟 15 号
(ガバナー事務所隣)

TEL 072-224-2640

FAX 072-225-7264

E-mail kubo-2013@rid2640g.org

6. 委員会報告

○広報・雑誌・IT 委員会 委員長 宮田 敬之佑 君

「ロータリーの友」の 7 月号をお配りしています。本年度 R I 会長の田中作次氏のメッセージ “奉仕を通じて平和を” が 5 ページに掲載されています。是非、読んでください。



○花火見物のご案内

会長 花田 宗弘 君

海上(船上)からの花火見物(迫力が違います)を以下のとおり企画しました。是非、ご家族も誘ってご参加ください。

・7 月 15 日 (日) マリーナ 19:30~20:30 10 名

・7 月 22 日 (日) 和歌山港 18:00~22:00 20 名

・8 月 13 日 (月) マリーナ 19:30~20:30 10 名

・8 月 14 日 (火) マリーナ 19:30~20:30 10 名

・8 月 15 日 (水) マリーナ 19:30~20:30 10 名

出航、帰港は琴の浦又はマリーナヨットクラブです。飲食は各自で持参ください。費用は無料です。なお定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

花田 (携帯 090-8829-2587)

7. 100%出席表彰 (敬称略)

37年 宮田 敬之佑
36年 楠部 賢計 奥村 匡敏
34年 平尾 寧章
33年 林 孝次郎
32年 大澤 祥宏
28年 上中 嗣郎
26年 宇恵 弘純 山名 正一
24年 木地 義和
22年 岩井 克次
21年 小椋 孝一 宮田 貞三 谷脇 良樹
19年 中村 文男
16年 桑添 剛
15年 花田 宗弘 吉田 昌生 朝井 修
13年 田村 健治
12年 山畠 弥生
11年 寺下 卓 上野山 雅也
8年 中西 秀文
7年 阪口 洋一 柳生 享男 横出 廣
6年 金川 龍一
5年 魚谷 幸司 大江 久夫
3年 辻 亮 三木 正博 中村 俊之 千賀 知起
2年 田岡 郁敏 吉川 博之 那須 正志

7. 2011-2012年度 決算報告

前会計 上中 嗣郎 君
監査報告 岸 友子 君

8. 2011-2012年度 収支予算

幹事 中西 秀文 君

9. 閉会点鐘

次回例会

休会(祝日の為) 平成 23 年 7 月 16 日(月)
第 1712 回例会 平成 23 年 7 月 23 日(月)
海南商工会議所 4F 12:30~
門脇ガバナー補佐・クラブ協議会 例会

7月は識字率向上月間です



ニコニコ・BOX

山名 正一君

花田年度の輝かしい船出をお祝い申し上げますとともに今後のご活躍を期待しています。

中西 秀文君

田村年度の打ち上げ、有難うございました。

那須 正志君

マリーナでのカヌー体験に参加しました。



国際ロータリー ニュース

7月のRI会長メッセージ

国際ロータリー会長 田中 作次



朋友ロータリアンの皆さん、私の世代は、戦後に日本で育った最初の世代です。平和を重視するのは当然のことだと思います。自らの国の軍国主義の結末を経験した私たちの世代は、日本が平和を選ぶ大きな決断をした結果、目覚ましい経済発展を遂げていくのも目にしました。

この決断があってこそ、日本は成長と繁栄を遂げることができたと思います。そのおかげで、子どもたちの世代が安全な環境で成長し、教育を受け、暮らしを向上させることができたのです。また、この決断によって他の国や文化に対する日本人の見方は根本的に変わりました。日本人は心を開き、より寛容になり、もっと深く世界を理解するようになりました。

個人のニーズより、社会のニーズさらに、平和を選択したことによって、私たちは前向きな目標に力を注ぐことができるようになりました。日本の文化と切り離せない、伝統的な価値観です。2011年3月に起こった大地震と災害後、数週間、数か月間、私たちが生き延び、復興に努力できたのもこの価値感があったからです。これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると思っております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思い、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせることができるようになれば、すべてが変わるのであります。世界との関わり方が変わります。何を優先するのかが変わります。そして、平和の概念をどのように理解するのかが変わります。

2012-13年度には、「平和」が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、「奉仕を通じて平和を」もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。他者への尊重の気持ちは平和な暮らしをもたらすロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人やものから学ぶことがあると認識することです。奉仕を通じて、私たちは、互いの違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちは、平和な暮らしをもたらすのだと思います。今年度、「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの目標である平和な世界に向けて邁進していただくよう、よろしくお願い申し上げます。